



災害時でも慌てない！ ～都市に暮らすために～

コンクリートやアスファルトで覆われ、地下空間が多い都市での災害とは……都市に暮らし、都市に通勤、通学している日常の中で起こりうる災害について、基礎的な知識や身近な防災資源の情報を学び、被災した時にどうしたらいいのかを講師や参加者とともに考える講座です。

3回連続講座

1回目 11月7日(土) 午前10時～12時 (会場 青少年プラザ)

『知っておこう！都市型災害とはなに』

都市型災害(地震・水害・火災)の基礎知識 / 過去の都市災害に学ぶ都市特有の課題
災害時における若者の役割 など <講師の方のお話を聞きます>

2回目 11月15日(日) 午前10時～12時 (会場 防災センター)

『目黒区防災センターに行って身近な防災資源を知ろう！』 (現地集合になります)

目黒区地域防災計画やハザードマップ、備蓄品などの防災情報
家庭でできる災害対策 など <区防災課の方からお話を聞きます>

3回目 11月21日(土) 午前10時～午後1時 (会場 青少年プラザ)

『出先や自宅で被災した時の対応や避難ルールを一緒に考えよう』

大地震が起きた時どこに避難したらいいの / 帰宅困難者になったら
避難場所でのルールは、よく直面する課題とは など <講師と一緒に考えます>

講師紹介



■ 高橋 洋 氏

一般社団法人福祉防災コミュニティ協会副理事長

新潟県長岡市出身
練馬区職員として都市部における防災業務などを担当
内閣府や総務省消防局の各種委員を歴任
現在、防災講師コンサルタント、認定NPO災害福祉広域支援ネットワーク「サン

ダーバード副代表理事、防災都市計画研究所シニアコンサルタントなどを務める

■ 目黒区職員(防災課)

会場：目黒区青少年プラザ(1回目・3回目)
目黒区防災センター(2回目)

費用：無料

対象：目黒区在住・在勤・在学の方

*定員を超えた場合は15歳から35歳まで
の方を優先

定員：20人(定員を超えた場合は抽選)

一時保育：3人まで(2歳以上の未就学児)

一時保育希望者が定員を超えた場合は抽選

*ただし第2回目の保育はありません

申込み締切：10月23日(金) 必着

★申込み方法・会場案内図は、裏面を
ご覧ください。

《申込み方法》

青少年プラザ窓口・はがき・電話・FAX・目黒区ホームページ（電子申請）のいずれかの方法でお申込み下さい。

- ★ お申込みにあたっては、講座名、お名前、ご住所、電話番号、年齢をお知らせください。（保育を希望される方は、お子さんのお名前、年齢をお知らせください）
- ★ 目黒区ホームページから申込みの場合は、『目黒区HP→くらしのガイド→学校・教育・生涯学習→社会教育講座→青少年プラザの講座・催し物→社会教育事業「災害時でも慌てない～都市に暮らすために」』（電子申請は9/25からです）



電子申請用
QRコード
(9/25からです)

講座参加申込書

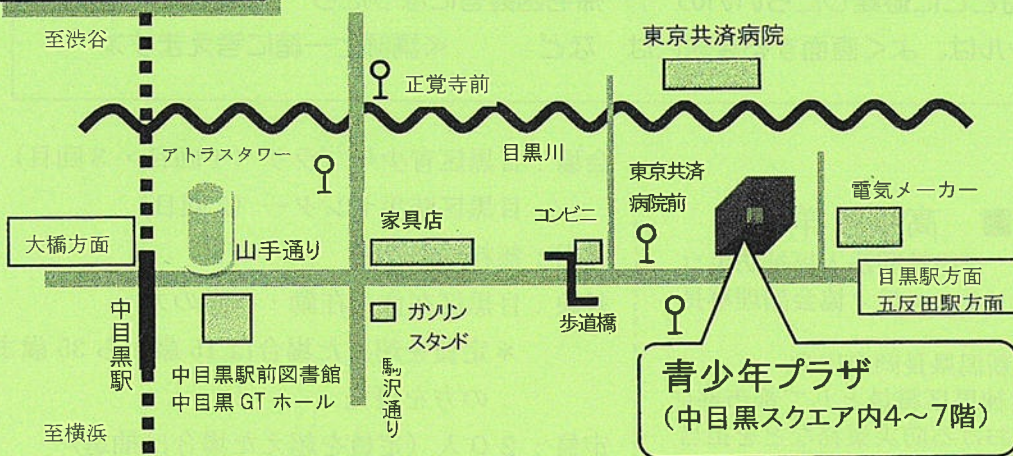
青少年プラザ

FAX送信先 03-5721-8577

(お手数でもFAX送信後はお電話でご確認ください)

講座名	災害時でも慌てない ～都市に暮らすために～ (年齢)
ふりがな	
氏名	
住所	〒 (在勤・在学)
電話番号	
保育希望記入欄	お子さんの 名前 (ふりがな) (年齢)

案内図



アクセス

- ★ 電車
東横線・日比谷線中目黒駅下車
徒歩10分
- ★ バス
東京共済病院前/下車徒歩2分
正覚寺前/下車徒歩8分

2回目(11/15)の開催場所は、「目黒区防災センター 目黒区中央町1-9-7」になります。

★東急東横線「学芸大学駅」徒歩15分 ★バス「目黒郵便局」徒歩3分 / 「中央町」徒歩1分 / 「清水」徒歩4分です。 場所の詳細につきましては、1回目講座開催時にご案内いたします。(現地集合になります)

《問合わせ・申込み先》

目黒区青少年プラザ 〒153-0061 目黒区中目黒2-10-13 中目黒スクエア内

電話 03-5721-8575 FAX 03-5721-8577 (月曜・第2木曜日休館)